

3 短期大学・高等専門学校

(1) 就職者総数は744人で、前年より73人増加している。そのうち県内に就職した者は567人で、前年より50人増加している。県内就職率は76.2%で、前年より0.8ポイント低下している。

県内就職率を学科別でみると、人文、社会、家政及び教育関係学科で80%を越えて高い率になっている。

県外就職者は177人で、前年より23人増加している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州108人(61.0%)、関東35人(19.8%)、中部11人(6.2%)、中国9人(5.1%)の順となっている。

進学者総数は197人で、前年より2人増加している。県内進学率は73.6%で、前年より1.8ポイント上昇している。

表5 学科別進路状況(短期大学・高等専門学校)

(単位:人、%)

	総 数		人 文		社 会		工 業		農 業	
	17年3月	16年3月	17年3月	16年3月	17年3月	16年3月	17年3月	16年3月	17年3月	16年3月
卒業 者 総 数	1,173	1,146	245	246	115	102	137	148	52	39
就 職 者 総 数	744	671	143	130	67	33	88	89	37	36
就 職 率	63.4	58.6	58.4	52.8	58.3	32.4	64.2	60.1	71.2	92.3
うち県内就職者	567	517	122	114	66	28	29	31	8	18
県内就職率	76.2	77.0	85.3	87.7	98.5	84.8	33.0	34.8	21.6	50.0
進 学 者 総 数	197	195	42	29	15	26	34	51	11	1
進 学 率	16.8	17.0	17.1	11.8	13.0	25.5	24.8	34.5	21.2	2.6
うち県内進学者	145	140	21	17	15	24	22	24	3	-
県内進学率	73.6	71.8	50.0	58.6	100.0	92.3	64.7	47.1	27.3	-
一時的な仕事に就いた者	19	35	-	4	12	15	-	-	-	-
一時的な仕事に就いた者の率	1.6	3.1	-	1.6	10.4	14.7	-	-	-	-
うち県内居住者	7	23	-	1	-	9	-	-	-	-
県内居住率	36.8	65.7	-	25.0	-	60.0	-	-	-	-
その他総数	213	245	60	83	21	28	15	8	4	2
その他の率	18.2	21.4	24.5	33.7	18.3	27.5	10.9	5.4	7.7	5.1
うち県内居住者	117	135	28	47	13	18	14	7	1	1
県内居住率	54.9	55.1	46.7	77.9	61.9	64.3	93.3	87.5	25.0	50.0
	家 政		教 育		芸 術					
	17年3月	16年3月	17年3月	16年3月	17年3月	16年3月				
卒業 者 総 数	171	166	309	310	144	135				
就 職 者 総 数	141	119	245	241	23	23				
就 職 率	82.5	71.7	79.3	77.7	16.0	17.0				
うち県内就職者	118	100	210	210	14	16				
県内就職率	83.7	84.0	85.7	87.1	60.9	69.6				
進 学 者 総 数	8	11	34	37	53	40				
進 学 率	4.7	6.6	11.0	11.9	36.8	29.6				
うち県内進学者	3	4	33	34	48	37				
県内進学率	37.5	36.4	97.1	91.9	90.6	92.5				
一時的な仕事に就いた者	3	10	4	6	-	-				
一時的な仕事に就いた者の率	1.8	6.0	1.3	1.9	-	-				
うち県内居住者	3	8	4	5	-	-				
県内居住率	100.0	80.0	100.0	83.3	-	-				
その他総数	19	26	26	26	68	72				
その他の率	11.1	15.7	8.4	8.4	47.2	53.3				
うち県内居住者	14	18	21	21	26	23				
県内居住率	73.7	69.2	80.8	80.8	38.2	31.9				

(2) 就職者の産業別就職状況を見ると、医療、福祉278人(37.4%)、サービス業106人(14.2%)、卸売・小売業74人(9.9%)、製造業66人(8.9%)の順で、前年よりそれぞれ2.7ポイント低下、3.5ポイント上昇、0.1ポイント低下、0.6ポイント上昇となっている。

県内就職者を産業別で見ると、医療、福祉247人(43.6%)、サービス業69人(12.2%)、卸売・小売業60人(10.6%)、教育、学習支援業54人(9.5%)の順で、前年よりそれぞれ1.1ポイント低下、3.9ポイント上昇、0.2ポイント上昇、0.2ポイント低下となっている。

図6 産業別就職状況の推移(短期大学・高等専門学校)

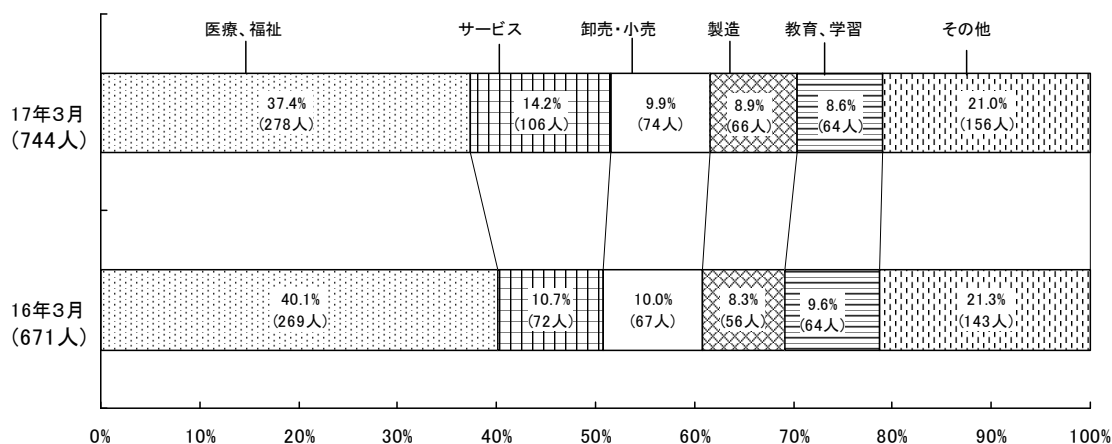


図7 産業別県内就職状況の推移(短期大学・高等専門学校)

